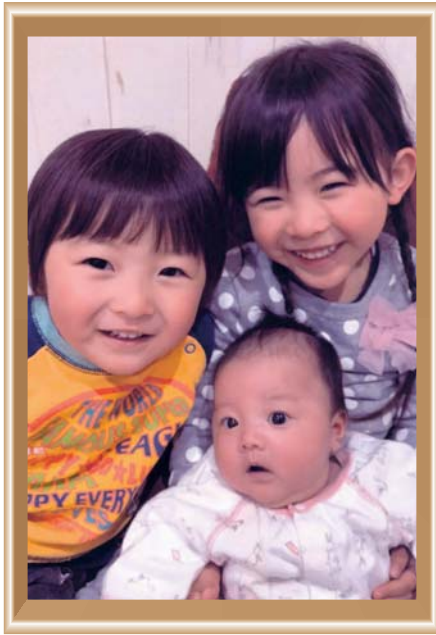


わが家のアイドル

相玉にお住いの
鈴木 義曜さん・美波さんの



ほのか
長女 **穂香** ちゃん (4歳5か月)

よしと
長男 **義翔** くん (2歳11か月)

まれ
次女 **希** ちゃん (0歳2か月)

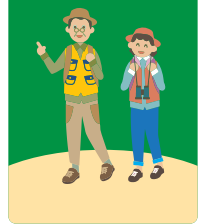
みなさんこんにちは！
妹が生まれ、3人兄弟になりました。
お世話好きなお姉ちゃんと、
元気いっぱいなお兄ちゃんに囲まれ、
すくすく大きくなっています。
3人で仲良くお外で遊ぶのが楽しみです！

みなさんのお宅のアイドルを募集しております。市役所総務課へどしどしお寄せください！

神子元島における国指定天然記念物

カンムリウミスズメの調査報告

資料・写真提供 公益財団法人日本野鳥の会



下田港から南へ約10kmの海上にある神子元島には、貴重な国指定天然記念物カンムリウミスズメが飛来し、繁殖しています。今回は、公益財団法人日本野鳥の会による保存活動の一部を紹介します。

近年では、その個体数の減少から、環境省のレッドリスト(絶滅危惧Ⅱ類)に掲載されたこともあり、日本野鳥の会による保存活動が展開されています。

かつて神子元島は伊豆諸島の主要な繁殖地でしたが、昭和58年の調査を最後に、繁殖状況は不明となりました。しかし、平成22年の調査により、約30年ぶりに神子元島での繁殖が確認され、その後毎年飛来していることが分かっています。

神子元島における人工巢の

設置と繁殖状況について

平成22年の調査で繁殖が確認されましたが、島での営巣や成鳥は確認出来ず、繁殖個体数は少ないと推測されました。島内には繁殖に適した岩

の隙間や窪地、スゲ類の根元などの環境が少ないため、ネズミ類等の捕食者がいなければ、人工的に営巣環境を整えることで繁殖個体数を増加させられる可能性があり、同年人工巣を設置してその繁殖状況を観察することとしました。調査を開始して3年が経過した平成25年4月には、島北側の岩場の隙間で巣と卵が確認され、併せて成鳥2羽も確認されました。

しかし、人工巣での営巣は確認されず、その後も巣の改良や設置箇所を変更するなど、試行錯誤が続きました。調査を続けていた中で、平成28年には、島内に設置した3個の人工巣において営巣と繁殖が確認されました。この人工巣における営巣と繁殖確認は、世界初の成功例でありました。

この成功例を足掛かりに、今後の生態解明や更なる保護活動の充実が期待されます。このように、貴重な海鳥が私たちのそばに生息し、それを保護する活動が行われています。

最後に、これら調査はとても繊細な作業です。市民の皆さまには、調査へのご理解とご協力をお願いいたします。
問合せ先
生涯学習課社会教育係

☎ 25055



伊豆縦貫自動車道を早期完成しよう！！

「伊豆縦貫自動車道ロゴマーク」を利用して、伊豆縦貫自動車道の整備促進と活性化を県内外にPRしましょう！！ご利用方法については、以下の市ホームページをご覧ください。

■ 下田市ホームページ <http://www.city.shimoda.shizuoka.jp/>